



### 明日のリゾート

## 最

近、この言葉をいろいろなところでよく耳にします。何だか高級な感じのする言葉ですが、本来は、「しばしば行く所」「保養地」「行楽地」などの意味を持っています。何も高級なホテルに泊って優雅に休日をご過ごすことばかりではないようです。

### THE RESORT OF TOMORROW



## 各

地のリゾート計画もにわかに活発になってきました。熊本県も大規模なリゾート基地構想を持っています。その中心は、やはり阿蘇と天草です。

雄大な自然を生かした総合観光レクリエーション基地づくりが進められている阿蘇。国道57号線から阿蘇登山道赤水線に至る地域に、ホテルやゴルフ場、野草園などさまざまな施設の整備・建設が予定されています。現在、阿蘇地域には年間600万人の観光客が訪れますが、この基地の完成によって更に45万人の増加が見込まれています。九州の避暑地・阿蘇の登場も間近です。

一方、美しい海と海岸線を生かした海洋レジャー基地としての構想が進められている天草。この中でも、本渡・五和地区には、西武グループによるゴルフ場、ホテル等の建設が計画されているほか、島内にマリナー、人工ビーチ、フィッシングパーク、ペンション村などそれぞれ特徴のある海洋型リゾートが計画されています。

# リゾートはいつかあーるじ

## な

ぜ、今、『リゾート』なのでしょ。週休二日制の導入などで余暇の時間が増えたこと、生活が豊かになりゆとりが生まれ、たことも、その大きな要素かもしれません。しかし、いちばんの要素は、各々の心の中に在るのではないのでしょうか。個人の時代、感性の時代と言われる現代だからこそ、生活の中に旨く遊びの部分を取り入れることが求められているのです。リゾートとは心を豊かにする手段ともいえるのです。

## 大

型リゾート施設はもちろん、近所のちょっとした散歩道や自分の家の庭にでも私たちの心を豊かにさせる何かがあるなら、それが本当のリゾートなのかもしれません。あなたにとって「リゾート」とは？ さあ、一緒に見つけませんか。



## 私の

## リゾート



◎興和鐵哉(全活画)  
その地方の自然と料理に親む楽しい旅行だと思えます。でも、実際は予算の関係や交通渋滞などで心が安まる暇もありません。もっと気軽に旅行が楽しめるように、道路の整備をキチンとして欲しいですね。



◎小代雅子(全活画)  
「リゾート地」というと「青い海と白い砂浜」を想像してしまいます。だから、今年の私のリゾートは南の島。楽しめればどこでもいいのですが、やはり、眩しい太陽と広い海で「バカンス」が最高だと思います。



◎清原暁子(宇土市)  
家族と一緒に時は黒川温泉、友達と楽しむときは天草西海岸といったふうに目的を決めてから行き先を決めるようにしています。こうして行った場所はどれも素敵で有意義、思い出もまた格別だと思います。



◎藤本辰美(不知火町)  
ふだん接することのない山や谷に入って、生命の息吹を肌で感じることが好きです。身心ともにリラクセス、リフレッシュできます。自然とのふれあい、これが私のリゾートの楽しみ方なのです。